

## 刊行の辭

河内昭圓教授は、平成十六年三月末日をもって、めでたく定年を迎えられることとなった。長年のご精勤の勞に感謝し、謹んでこの書一本を奉呈申し上げる。

本學中國文學會と國文學會とが協力して、大谷大學文藝學會を發足させたのは、昭和四十八（一九七三）年四月であつた。そして機關誌『文藝論叢』創刊號が發刊されたのは、同年九月であつた。爾來今日まで年二回の刊行を續けて滿三十一年を數える本第六十二號は、六代目會長の河内昭圓教授退休記念號とすることにした。ここに寄稿いただいた方々は、學内者、受業生その他、國內外いずれも世に名の著れた研究大家ばかりである。このたびの河内昭圓教授退休にあたって格段のおはからいを頂戴できたのは、それぞれ永年の深いご縁によると共に、河内教授の人徳のしからしむるところである。

本書が成るについては、大谷大學から特段の助成を頂いた。ここに誌して謝意を表する。

平成十六年三月

大谷大學文藝學會

若 槻 俊 秀